

事業所通信



〒520-0113 大津市坂本6丁目25-30 TEL: 077-579-7121

http://shigamin.jp/sakamoto/

インフルエンザ予防接種を早めにつけましょう

～新型コロナウイルスとの同時流行を防ぐために～

9月2日、新型コロナウイルス対策の専門家会合では、「感染者数は全国的に緩やかな減少傾向が続いているものの、増えている地域もあり、引き続き警戒が必要」と報告されました。滋賀県でも8月にクラスター（集団感染）が発生しており、これから冬に向かって感染拡大の予断を許しません。

とくに警戒が必要なのは、インフルエンザとの同時流行です。新型コロナウイルス感染症とインフルエンザは、発熱やせきなどの初期症状が似ていて見分けがつきにくく、高齢者や持病のある人がかかると重症化しやすいことも共通ですが、新型コロナの治療法はまだ確立されていません。

国は、新型コロナウイルス感染症の予防接種を全国民分確保する方針ですが、この冬には間に合いません。また、抗原簡易キットを使い、地域の医療機関でも新型コロナ検査を迅速に行うことをめざしていますが、検査時の医療従事者への感染リスクなどの課題が解消さ

れておらず、インフルエンザが流行すれば医療現場での混乱は避けられません。

そこで、インフルエンザ予防接種を受けることで、インフルエンザの発症と重症化、流行を抑えることが重要になります。厚生労働省はインフルエンザの予防接種について、とくに重症化リスクの高い65歳以上の高齢者を10月前半に、10月後半から65歳未満の基礎疾患を有する人、妊婦、乳幼児から小学校2年生に対し、優先して早めに予防接種を受けるよう勧めています。

今年のインフルエンザワクチンは例年より多く供給される見込みですが、10月に供給されるワクチンの数は限られており、混乱を避けるため、接種時期についてご協力をよろしくお願いします。また、当院では、インフルエンザワクチン外来を設けていますので、ご利用ください。

＜インフルエンザ予防接種のご案内＞

友の会会員（税込）：2,600円（今年度の会費納入必須）

一般（税込）：大人3,600円、13歳未満3,100円

★65歳以上の大津市民は1,400円

★60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能障害1級の方は1,400円

★65歳以上の生活保護の方は無料

●ワクチン外来：10/12（月）、10/26（月）、11/9（月）[14時～15時]

特定健診やがん検診を受けましょう

当院では、かぜ症状や発熱の患者さんと、一般の方とで時間や待機場所を分け、感染予防対策をした上で診療や健康診断を行っています。

早めの受診をおすすめします。

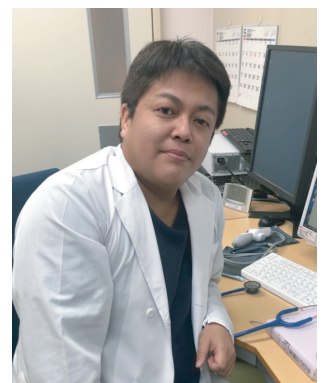
外来担当医の紹介

たうら だいすけ

田浦大輔 医師

（金曜日夜診）

高血圧、内分泌（糖尿病など）の専門医です。



8月の太陽光発電量

1,544kWh

CO2削減量… 779Kg

杉の木の年間吸収量 約56本分